

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第51回 ビジネス文書実務検定試験 (26. 6. 29)

# 第2級

## 速度部門問題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

### 〔書式設定〕

- 1行の文字数を30字に設定すること。
- プロポーショナルフォントは使用しないこと。

### 〔注意事項〕

1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。
3. 長音は必ず長音記号を用いること。
4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

## 第51回 ビジネス文書実務検定試験 (26. 6. 29)

## 第2級 速度部門問題 (制限時間10分)

|   |                                 |
|---|---------------------------------|
| 本や雑誌の売り上げが落ち、活字離れが進んでいるといわれる。   | 30                              |
| 一方で、ある図書館が有名なカフェを併設したところ、来館者が増えるなど潜在的な関心は高いとみられる。本をめぐる環境は、ここ数年で大きく変化している。   | 60<br>90<br>104                 |
| 例えば、技術の発達によって本は紙面から解放された。その典型である電子書籍は、データだけを購入して専用機の画面で読むというスタイルだ。最初に1万円ほどの費用がかかるために、使うことをためらう声も聞かれるが、売り上げは好調で、今後の市場拡大が見込まれている。 | 134<br>164<br>194<br>224<br>233 |
| また、書店では独自の視点でブックコーナーを設置したり、店員が手書きしたPOP広告を作成したりして、来店客の関心を引こうと必死だ。ネットでも新しい要約サービスが注目されるなど、読書への入り口は、以前と比べると様々である。                   | 263<br>293<br>323<br>344        |
| 映像があふれる時代になっても、文字を読んで自分でイメージを膨らませる読書は、楽しく自分を磨く知的な活動である。読み方が変わっても、効果が失われることはない。未知の世界との出会いを求めて、自分好みの一冊を探してみてはいかがだろうか。             | 374<br>404<br>434<br>460        |